【公開日】　2026年3月9日

作成日2026年2月18日
（最終更新日年月日）

「情報公開文書」（Webページ掲載用）

受付番号： 2025-4-245

課題名：日本人における心腎代謝疾患リスクの総合的解析

１．研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画 地域住民コホート調査（宮城）および三世代コホート調査（成人）の参加者のうち、本研究で解析対象とする血圧、腎機能のデータをベースライン調査、詳細二次調査の双方で利用可能であり、研究開始時点で同意撤回のない者（約50,000名）

２．研究期間

2026年3月（研究実施許可日）～2030年12月31日

３．試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日： 研究実施許可後に実施

提供開始予定日： 研究実施許可後に実施

４．研究目的

本研究は、東北メディカル・メガバンク計画のコホートに蓄積された既存データ（腎機能、脂質、肝機能、血糖、電解質、血圧、尿中Na/K比、メタボローム、マイクロバイオーム、ゲノム情報、生活習慣）を用いて、血圧および腎機能の経時的変化に関連する要因を明らかにし、日本人における心腎代謝疾患リスクの理解と、将来的な予防・個別化医療の基盤となる知見を得ることを目的とします。

５．研究方法

本研究は、東北メディカル・メガバンク機構がこれまでに集め、個人が特定されないように加工した既存のデータを用いて行う研究です。研究のために新しく検査を行ったり、採血などの試料採取を追加したりすることはありません。

（1）血圧や腎機能の変化と、生活習慣・検査結果などとの関係を調べます

ベースライン調査と詳細二次調査のデータを用いて、血圧や腎機能が時間の経過とともにどのように変化するかを確認します。
そのうえで、食事、運動、睡眠、喫煙、飲酒などの生活習慣や、血液検査・尿検査の結果（腎機能、脂質、肝機能、血糖、電解質、尿中Na/K比など）、さらに血液（血漿）の成分（メタボローム）や腸内・口腔内の細菌の情報（マイクロバイオーム）と、血圧・腎機能の変化との関係を、統計的な方法を用いて調べます。

（2）遺伝情報もあわせて、共通する特徴や仕組みを探ります

血圧や腎機能の変化に関係する可能性のある遺伝的な要因を統計的に調べます。
また、血液の成分（メタボローム）や腸内・口腔内の細菌の情報（マイクロバイオーム）についても同様に遺伝的な要因を調べ、それぞれの間に共通する遺伝的背景があるかを確認します。これにより、血圧や腎機能の変化に関わる体の仕組み（生物学的な経路）の理解につなげることを目指します。

６．研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、新たな試料（検体）の採取は行いません。研究には以下の情報を用います。

【情報】
基本情報：年齢、性別
血液、尿検査（腎機能、脂質、血糖、肝機能、電解質）
血圧
メタボローム
腸内・口腔マイクロバイオーム
ゲノムデータ
生活習慣質問票（食事、運動、睡眠、喫煙、飲酒、服薬）

７．外部への試料・情報の提供

本研究では、試料（検体）の提供は行いません。

共同研究機関（帝京大学）との間では、東北メディカル・メガバンク機構のスーパーコンピューター内で個人が識別できないよう加工された情報を利用し、個票データを機構外へ移転することは行いません。共同研究機関へ共有されるのは、原則として個人が特定できない集計・統計結果です。研究期間終了後に解析に使用したデータについては削除します。

【試料・情報の提供を行う機関】
機関名称　：東北大学東北メディカル・メガバンク機構
機関長名：山本　雅之　機構長

【提供を行う試料・情報】
試料　：なし
情報　：あり（６．を参照のこと）

８．研究組織

研究責任者
東北大学東北メディカル・メガバンク機構　予防医学・疫学部門
寳澤　篤

研究分担者
東北大学東北メディカル・メガバンク機構　予防医学・疫学部門
中谷直樹、小原　拓、小暮真奈、畑中里衣子、時岡紗由理、髙瀬雅仁

共同研究機関研究分担者
帝京大学医学部
柴田　茂
広浜　大五郎
平　竣太朗

９．利益相反（企業等との利害関係）について

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

１０．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
担当者の所属・氏名：東北大学東北メディカル・メガバンク機構
コホート推進センター　教授・寳澤　篤
住所　：宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1
連絡先：022-718-5161

研究責任者：東北大学東北メディカル・メガバンク機構　寳澤　篤

共同研究機関責任者：帝京大学:　柴田　茂

◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構ＨＰよりプライバシーポリシーを確認の上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】
https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy

【東北大学情報公開室】
https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針　第 9 章第 18 の 1＞
＜個人情報の保護に関する法律第３３条の 2＞
①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
③他の法令に違反することとなる場合